

単元名 詩を楽しもう

配当時間 1時間

- 単元の目標 (1) 文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読することができる。
 (2) 文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くことができる。
 (3) 文章全体の構成や内容の大体を意識しながら、楽しんで音読しようとする。

標準的な展開例

03010102_001

【教材名】 どきん (上 P.12～P.14)

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 詩を楽しみ, 感じたことを伝え合う。</p> <p>★言葉の調子を楽しみながら音読し, 感じたことを伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○知っている擬態語や擬音語を出し合い, 声に出して読み合う。 ○行末の擬声語, 擬態語や, 2つの連の構成に注意しながら「どきん」を音読する。 ○自分がおもしろいと感じたところをクラスの友達に伝えるために, 「どきん」に音読記号を付けて, 練習する。 ○音読を発表し, 感じたことを伝え合う。 ○授業のまとめをノートに書く。 ○教科書(P.14)「つづけてみよう」を読み, 日記の書き方を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり, はっきり音読しながら, リズムや声の大きさ, 強さに気を付けて読むように指示する。 【評】詩を楽しんで音読する活動を通して, 「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・声の大きさ, 速さ, はっきりした発音, 姿勢に注意して音読できているかを確認する。 【評】擬声語や擬態語に注意しながら音読する活動を通して, 「知識・技能」を評価する。 ・強く, 弱く, ゆっくり, 速くなどの音読記号を付けさせる。 【評】「どきん」を工夫して音読し, 感じたことを伝え合う活動を通して, 「思考・判断・表現」を評価する。 ・年間を通した継続的な活動にできるとよい。

【 備 考 】